

アジア経営論
グローバル経営とアジア
2017 年度 受講重要事項関連案内
(シラバス掲載の重要事項抜粋。必読)

●**授業内容**

現在、日本企業にとって、貿易、直接投資、駐在員の配置、海外現地法人の売上など、そのいずれにおいてもアジア向けは対世界全体の半分以上を占める時代になっています。

⇒国際経営や国際ビジネスにおいてアジアはとりわけ重要！

本講義は「グローバル経営」と「アジア」との関係を軸に、「アジアとのビジネス」や「アジアでのビジネス」に限らず、「アジア発のグローバルビジネス」を含め、関連基礎知識と専門知識を習得し、新時代に対応できる人材の育成を意図するものになっています。

●**授業構成/講義日程/内容概要**

詳細については開講時（または講義期間中）の日程説明を参照してください。

注：シラバス掲載の講義内容については、最新の国際事情や受講者の理解状況などに応じて若干変更することがあります。但し、主旨を変更することはありません。

●**履修要件、欠席基準、成績評価などに関する重要事項**

1：初回から出席確認&当日時間中でのレポート（兼理解力テスト）提出が求められ、出席調査回数（兼理解力テスト）全体のうち、5 割以上欠席、または内容基準未達の場合は期末試験を待たずに「不合格」（D 評価）とします。

受講に際しては諸規則を厳守してください。

私語、携帯電話の使用、遅刻早退など無断入退室など、講義に迷惑な行為を行う者には 1 回毎に 10 点の減点を実施します。

従って、受講規律を遵守できない者、一定以上の出席率を確保できない者、一定以上の理解力を有しない者などは単位取得困難ですので、本科目の履修を勧めできません。

2：本科目の期末成績総合評価においては、期末テストの得点が 70%、出席並びに当該時限におけるレポート（兼理解力テスト）の得点が 30%、という割合になります。

なお、常時出席し、積極的に質疑応答や学習発表に取り組む受講者に対しては別途、加点を行うことがあり、期末成績総合評価に加味することがあります。

●その他 1：レポート（兼理解力テスト）の結果については講義中において随時、フィードバックを行う予定です。

●その他 2：受講の際、自分の学生証をいつでも提示できるようにしてください。